

生産性向上支援訓練カリキュラム

A. バックオフィス	エネルギーコストの低減だけでなく、成長機会につながるGXの進め方を学ぼう！
新技術活用	GX(グリーントランスフォーメーション)の推進

コースのねらい	持続可能な環境への配慮を強化し、社会的、経済的な持続可能性を追求する取り組みとしてグリーントランスフォーメーション(GX)の推進が謳われている。この講習をとおり、持続可能なビジネス戦略の策定と実施に必要な知識を習得する。
---------	--

対象	(中堅・管理者層向け) ・GX推進への取り組み方法を知りたい方 ・中小企業のGXに向けた支援策を知りたい方
----	---

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間(H)	
講義内容	1	GXの基本概念	(1) GXとは何か ①GXとは ②GXが注目される背景 (2) 関連する概念との関係性 ①SDGsとの関係 ②脱炭素・カーボンニュートラルとの関係 (3) 企業での取り組み事例 ①企業が取り組むメリット ②具体的な取り組み事例 【演習】取り組み事例から自社でも参考にできそうな点を考える	1.5
	2	GXの戦略	(1) 環境への影響とリスクを考える 【演習】自社の事業活動の中で、環境に及ぼす影響が要素を挙げる ①自社の事業活動と環境負荷との関係 ②負荷を減らす取り組み (2) 現状把握 ①ステークホルダーの整理 ②自社の現在エネルギー使用量などを確認する (3) 自社の事業の将来と社会変化を考える ①将来の顧客像や社会の変化の予測 ②サプライチェーンでの取り組み	1.5
	3	GX推進策	(1) 推進策の考え方 ①DXとGXの関係 ②限界費用ゼロの事業創造 ③制約を外して幅広く考える (2) 推進策を進めるためのステップ ①取り組む優先順位を決める ②ゴール設定 ③組織の計画の中に埋め込む ④進捗を管理し、発信する (3) 具体的な取り組みを考える 【演習】自社、自部署、一人一人のできることのアイディアを出し合う (4) 施策を推進する計画を立てる 【演習】(3)で出したアイデアから選び、具体的な計画に落とし込む	3.0
			合計時間	6.0

カリキュラム作成のポイント	GXとは何か、SDGsやカーボンニュートラルとの関係などを確認し、基本的な概念や考え方を学びます。GXを進めていく必要性を認識した後、自社や自部署で進めていくことを考え、計画を立てていきます。
---------------	--

備考	
----	--